

勝山市広報

発行人 勝山市長 山内 徳雄
編集 勝山市役所 徳雄
昭和41年5月6日

この一年お願いします

市内各区の新区長さん

今年一年お世話を願う市内各区の区長さんおよび区民会の役員が次の通りまきました。

- 区長連合会長 野辺 安(上谷田)
- 副会長 畑中 貞(竜谷)
- 近藤勲兵衛(伊知地)
- 地区区長会長 地区副会長
- 【勝山】▽下元一 区 松村宇市
- ▽下元二 区 山岸吉太郎▽上元
- 区 松村吉雄▽立石 野坂敬四▽
- 立川 松村寛治▽那 武藤邦雄▽
- 上谷田◎野辺安▽下谷田 森秀雄
- ▽上後 米村忠▽中後◎山内鉄造
- ▽下後 山川金太▽上長湖 南部
- 実▽下長湖 細野師男▽沢 柳原
- 信治▽菅田 横川平三郎▽芳野

戦没者叙勲を

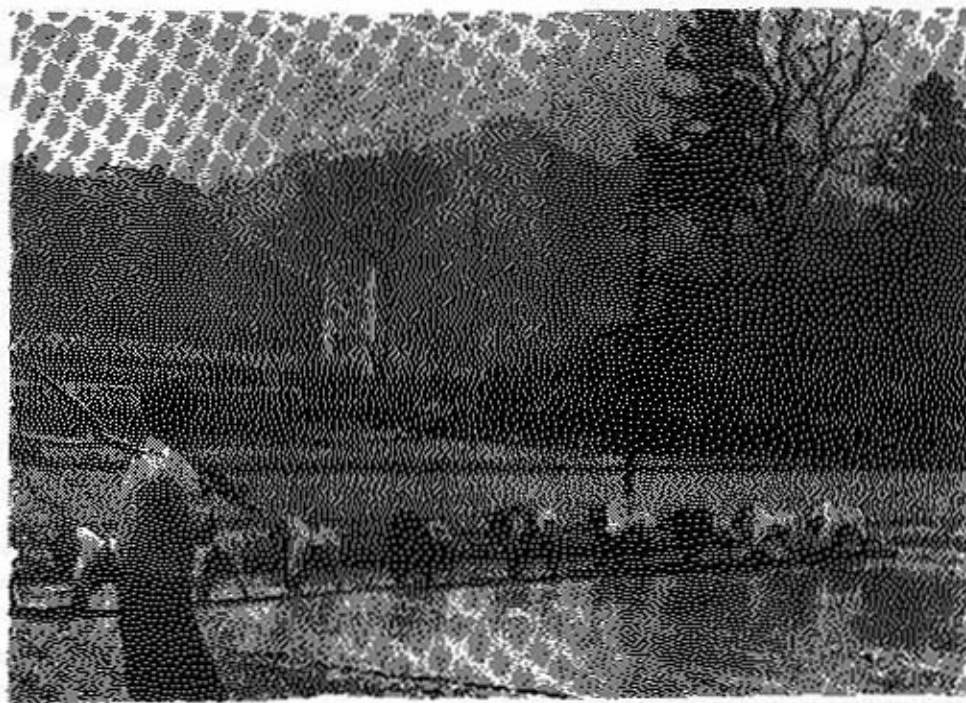
受けられた方たち

このほど市内の戦没者叙勲を受けられた方々は次の通りです。

- 加七 中村 薫 鹿谷町
- 加七 笠松 巴 北郷町
- 加七 佐々木佐久馬平泉寺町
- 加八 笠川 一平 立石

- 山内仁録▽上芳野 桃木佐助▽芳
- 野原 荒木康次▽片瀬 毛利ふみ
- ▽猪野 三屋忠一▽毛屋 山田結
- 祐▽若猪野◎島山昌▽高島 斎藤
- 治知▽猪野口 岸山長右衛門
- 【平泉寺】▽大渡◎上山進▽藤塚
- 山本治一▽神野 牧野五三郎▽岩
- ケ野 片山嘉男▽窪倉 福田平輔
- ▽上野 佐藤敏一▽池ヶ原 岸山
- 茂 赤尾 松田勉▽小矢谷 加藤
- 新▽依尾 棟友庄▽岡横江 島山
- 忠敬▽平泉寺◎武内盛直▽大矢谷
- 永井六右衛門
- 【村岡】▽滝波 藤沢肇▽郡◎佐
- 々木正人▽浄土寺 高野嘉久雄▽
- 寺尾 木下依右衛門▽新神谷 山
- 岸善信▽暮見 島田清▽猿倉◎太
- 田秀吉▽三谷 大滝定夫▽黒原
- 花田真▽五本寺 西野成雄
- 【北谷】▽北六呂師◎加藤藤義▽
- 河合 田中芳一▽小泉 中川与吉
- ▽谷 西野留吉▽杉山 安岡基雄
- ▽中尾◎山崎清水▽木根樹 小林
- 長太郎
- 【野向】▽竜谷◎畑中真▽竹林
- 内山義彰▽丸丸 堀一雄▽深谷

- 椿山弘▽美師神介◎山内俊成▽牛
- ケ谷 村上伊作▽北野津又 山木
- 高治▽榎倉 宮崎夫術
- 【荒土】▽松田 多山忠▽田名部
- 丹後則詳▽布市 黒田和猛▽清水
- 島 木下喜六▽北新在家 小林佐
- 島田三忠▽松ヶ崎 玉木透▽新保
- 道林直昭
- 【北郷】▽西妙金島 島田隆盛▽
- 榎曾谷 山岸茂雄▽新町 平井彦
- 五郎▽志比原 小林広▽上森川
- 島田静子▽下森川 笠川秀次▽東



今年も豊作を……いよいよ田植の季節

- 右衛門▽別所 横山南◎嶋 山内
- 善一▽戸合 田中藤助▽西ヶ原
- 古家聡夫▽新道 西川真一▽加野
- 口◎水上及▽北宮地 泉川継次▽
- 堀名 島田政治▽中清水 石井順
- 大夫▽伊波◎福田義仁▽妙金島
- 野◎高野広恵◎伊地知◎近藤勲兵
- 衛▽坂東島 笠松ケイ子▽上野
- 木下諭▽岩屋 小坂強
- 【鹿谷】▽保田◎安沼敏光▽西光
- 寺 栗原一夫▽北西保 宮川耕▽
- 矢口口 佐野門蔵▽本郷◎山内歳

日赤社費の募集がはじ
まりますご協力下さい

五月一日から末日まで日本社費の募集がはじまります。

日本はご承知のように、私たちの拠出した社費を病院、救護活動、災害救助、献血運動などの社会事業に役立ててくれます。ご協力をねがいます。

法律・身上無料相談

勝山市・中部日本新聞社共催で次の通り法律・身上無料相談を開設し、市民の皆さまの悩みごとの解決にご協力します。

(相談料は無料、絶対秘密厳守)

相談内容

- 家庭、恋愛、婚姻、結婚、内縁
- 離婚、遺産、扶養、戸籍、生活
- ほか身上、
- 土地、家屋、金銭、相続、損害
- 賠償、貸借、契約、債務、不履
- 行、人権、交通事故ほか法律各

相談

日時 六月十日(金曜日)

前10時～3時まで受付

会場 市役所第二会議室(二階)

主催 勝山市、福祉事務所

中部日本新聞社

織機改善の木下節造さん

市で初の生存者叙勲

織機の改善家、自動巻き取り機の考案者として知られている木下節造さん(前才・下元屋)が、市ではじめての生存者叙勲、勲六等瑞宝章を受けられます。

木下さんは明治四十三年、十六才で勝山兄弟株式会社に入社以来織機の改善一筋にとりくみ、その間ピツカ受け装置の改良、自動巻き取り機の新案など数々の実用新案を考えられ、発明協会賞や知事賞を受けられた事も度々あり、昭和三十年三月には、功績褒賞の栄を得られています。

図書を利用下さい

今度の叙勲もそうした功を賞されたもので、木下さんも「まるで夢のようで……」と老顔は喜びで一杯。昨年後鹿谷山多田弘機業場に勤務中ですが、兄弟会社をはじめ市内の工場には木下さんの功績をたたえる如く自動巻き取り機が動いています。

勝山公民館に新刊入る

勝山公民館は県立図書館から次の新刊書四〇冊の配本を受けました。気軽にご利用下さい。当公民館ではこの他に児童図書などもあり、母と子の読書をよびかけています。(カッコ内は著者名)
日本美術家日本美術の真実(村上波夫) ある復讐(前田もと子) 世界

前市職員組合書記長の

費消事件について(総務課長発表)

の文学全集Rシヨロホフ(シヨロホフ) 三野野論(三島由紀夫) 世界の美術2中世の美術(解説 柳宗文) 林檎の花咲くころ(石坂洋次郎) 運送(松本清張) 囚人の友(マンドリユウ・ガウ) 新撰一巻劇集(久板栄二郎) メグリオニ作戦(リチャード・テルフエア) 日本青春文学名作選(横光利一・徳木直・大前昇平) 子どもの家庭教育(薬均二夫) 天上大風(源

氏鶏犬) 忍者からす(柴田錬三郎) 珍姓奇名(佐久間英) 聖書のことは(奥根文之助) 新日本語論(金田一春彦) 世界のゴイン(藤沢優) 現代美術(高階秀爾) 昭和基地(村山雅美) 黄土の奔流(牛島治郎) 古川仰(山路菊吉) 日本の民俗・人語の交流(榎井徳太郎・北見俊夫) 光る声(真緒伸彦) 現代文学2三島由紀夫集(三島由紀夫) 戦国源兵伝(尾崎士郎) 父の破記(週刊朝日編) 佐藤春夫詩集(西脇順三郎編) 解放戦争の20手(M・リフォ) アラビア遊牧民(朝日新聞社) 人物・日本の歴史6

五月四日新聞等で報導された前勝山市職員組合書記長前川益一の組合金等費消事件については、市民各位に色々御心配をおかけいたしましたので大変慰縮いたして頂きます。しかしこのことについては、その真相を誤解されている向もあることと思えますから、左にその概略をお知らせいたします。

一、この事件は市職員で構成している職員組合(職員の労働組合)の事件で、市の公金や市の関係団体には全く関係がなく、又被害もありません。

二、職員組合というのは、地方公務員法でその自主性を保障された一種の労働組合ですから、民間の使用者と労働組合の関係は

戦国の群雄(豊田武) 千姫春杖記(円地文子) 子供の四季(坪田謙治) 朝日新聞報道写真集(朝日新聞社) 美しい手芸・テーブルクロースとクッション刺繍(講談社) 一ふさのまどう(有島武郎) 少年少女世界の名作文学・アメリカ集(小学館) わが友アベ(鈴木三枝子) 赤ずきん(グリム童話集) 新美南吉全集



ら解雇処分されたので、組合の書記長としても事務引つぎをしなければならなくなり、この事件が発覚したものです。

七、今後市長としては、職員組合の運営に干渉する権限はないにしても、組合員は全部市の職員ですから、再びかかることを起さないよう、よく助言するつもりです。

八、市職員の公務上の問題については、市民の希求者として職務に精励し、私生活においても公務員として品位をけがすことのないよう、今後一層の監督指導を強化するつもりであります。

野菜・くだもの・魚
やお屋の店頭にみずみずしい青野菜やいちご、夏みかん、びわなど、お魚やには、いきのいいかつおなどが並びます。

青野菜やくだものはビタミン類の供給源であり、美と健康の源泉です。農薬や寄生虫、細菌類に注意して十分中性洗剤で洗ってから食べることで。

さていちごが安いときに、いちご酒を作ってみましょう。

いちごの目方と同量の砂糖をいっしょに、三十五度のしようちゅうにつけます。たとえば一・八リットルのしようちゅうには、いちご一キログラム、砂糖一キログラムというところです。

いちごは空気にふれるとすぐ腐りますから、密封して一日一回、よく送り動かします。一週間ぐらいで深紅の美しいくだもの酒ができます。これをガーゼなどでこします。残ったいちごは、ジャム代わりにパンにつけて食べるとおいしいものです。

お宅の犬ちゃん

ワン

登録はすみましたか
お宅の犬の登録と狂犬病の予防注射はすみましたか。まだ未登録の犬を飼育している人がありますが、今後登録のない犬や放し飼いの犬は捕獲されますから、必ず登録し、狂犬病予防注射を受けて、放し飼いをしないで下さい。

たばこは
市内で買いましたら